

公安委員会 報告資料	「鹿児島県警察におけるワークライフバランス 推進のための行動計画」の取組結果(令和7年度)	令和8年7月9日 警 務 課
1 行動計画の推進目標及び達成状況 ※別紙のとおり 2 取組結果 (1) 働き方改革の推進 幹部職員による的確な勤務時間管理等を行うとともに、各種制度を活用した柔軟な働き方を推進したほか、長時間勤務における勤務間のインターバル確保の導入に向けた措置を実施 (2) 幹部職員のマネジメント改革 ア 複雑多様化する警察事象への的確に対応するマネジメント力を身につけることを目的として部外講師による幹部職員を対象とした研修会の実施 イ 多面観察の試行実施 (3) 子育てや介護等と両立して活躍できるための改革 ア 育児休業又は介護休暇の取得推進を目的とした業務支援要員派遣制度の持続性確保のための制度改正を行い、育児休業等を取得しやすい職場環境を醸成 イ 男性職員の育児の参画促進として、配偶者の出産に伴う男性職員への両立支援面談の拡充や出産補助休暇・育児参加休暇・育児休業取得推進に向けた育児ハンドブックの充実化を実施 (4) 女性の採用の拡大に向けた取組 ア 採用募集用パンフレットやウェブサイト等で女性職員を積極的に起用し、女性が活躍できる職場であることを広報 イ 女性を対象としたリクルート活動の取組みとして、女性限定職業体験イベント等を開催 (5) 女性がより一層活躍できる環境の構築 ア 女性警察官の多様な分野への登用を行い、より一層の女性活躍を推進 イ 女性職員のキャリア形成へのモチベーション醸成のための取組として、女性職員向けキャリアデザインセミナーを開催		

1 行動計画の推進目標及び達成状況

○ 子育てとの両立支援制度の活用（男性職員の育児休暇等の取得者割合）

項目	目標	R 6 年度	R 7 年度
出産補助休暇	100%	99. 4%	100. 0%
育児参加休暇	100%	98. 9%	85. 7% (暫定値)
育児休業	50%	57. 5%	64. 9%

※1 令和 6 年度以降、男性職員の育児休業取得目標を30%から50%に引き上げ

※2 出産補助休暇の未取得者 1 名については、取得期間中に療養休暇を取得していたもの

○ 年次有給休暇等の取得状況

項目	目標	R 6 年度	R 7 年度
年次有給休暇取得日数 12 日 ※	100%	89. 0%	77. 8%
(参考) 年次有給休暇の年間平均取得日数		14. 4 日	13. 8 日
夏季特別休暇取得日数 5 日	100%	99. 9%	99. 8%

※令和6年度以降、年次有給休暇の取得目標を10日以上から12日以上に引き上げ

○ 女性職員の活躍のための推進状況

項目	目標	令和 7 年 4 月 1 日現在	令和 8 年 4 月 1 日現在
警察官に占める女性警察官の割合	12%	11. 0%	11. 9%